

# 平成29年度議会懇談会報告書

平成30年1月

与謝野町議会

## 目 次

はじめに	1
1 開催地区、開催日及び参加者数	1
2 班編成	2
3 次 第	2
4 参加者への配布資料	2
5 これまでの議会懇談会	2～3
6 総括	3～4
7 町長への議会要望事項	4～5
8 議会懇談会における意見、要望等及び回答	1～10

### 《資 料》

議会懇談会アンケート調査の集計結果

議会懇談会基調報告

# 平成 29 年度議会懇談会報告書

はじめに

平成 24 年 3 月に制定いたしました議会基本条例第 4 条の規定により、本年度の議会懇談会を 10 月 16 日から 11 月 2 日の期間に町内 12 区の会場で開催し、112 人のご参加をいただきました。

議会懇談会は、広く町民の皆様の声をお聴きする広聴活動の充実を図り、町民の意思を町政に的確に反映させることを目的として開催いたしました。

当日参加者の皆様からいただきました多くのご意見・ご要望等と回答を取りまとめましたので、アンケートの集計結果も併せてご報告いたします。

議会懇談会の開催に当たりまして、区長様をはじめ関係者の方々、ご参加くださいました町民の皆様には多大なご協力をいただきまして心より厚くお礼申し上げます。

今年度の懇談会におきましても昨年度と同様の形で開催させていただきましたが、参加者が少なかったことやあるいは、懇談会自体の開催方法やあり方について、各会場で皆様から多くのご意見やご提言を頂戴いたしました。来年度は選挙もあり、新しい体制となりますが、皆様からいただきました貴重なご意見等をしっかり引き継ぎ、創意工夫に努め、より充実した懇談会となりますよう開かれた議会の推進に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 1 開催地区、開催日及び参加者数

※午後 7 時 30 分開会

地 区	開 催 日	会 場	参加者数	担当班
藪 後	10 月 16 日 (月)	藪後集会所	2	1 班
男 山	10 月 17 日 (火)	男山地区公民館	15	2 班
石 田	10 月 19 日 (木)	石田地区公民館	12	3 班
立 町	10 月 20 日 (金)	立町会館	12	1 班
石 川	10 月 23 日 (月)	石川農構センター	1	2 班
上山田	10 月 24 日 (火)	上山田地区公民館	13	3 班
明 石	10 月 26 日 (木)	明石地区公民館	14	1 班
加 悦	10 月 27 日 (金)	加悦地域公民館	3	2 班
幾 地	10 月 30 日 (月)	幾地地区公民館	13	3 班
三河内	10 月 31 日 (火)	三河内地区公民館	10	1 班
後 野	11 月 1 日 (水)	後野地区公民館	8	2 班
滝	11 月 2 日 (木)	滝地区公民館	9	3 班
合 計		12 会場	112 人	

## 2 班編成（議会運営委員長：家城 功 各班の補助）

班	氏 名	担当地区
1班	◎小牧義昭 ○塩見 晋 河邊新太郎 高岡伸明 勢篠 毅	明石・三河内 立町・藪後
2班	◎安達種雄 ○宮崎有平 江原英樹 伊藤幸男 今田博文	加悦・後野 石川・男山
3班	◎和田裕之 ○多田正成 有吉 正 藤田史郎 渡邊貫治	滝・幾地 上山田・石田

◎ 班長            ○副班長

## 3 議会懇談会次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議会からの報告（各常任委員会報告）
  - ①総務文教厚生常任委員会について
  - ②産業建設環境常任委員会について
- (3) 自己紹介
- (4) 懇 談
- (5) 閉会あいさつ

## 4 参加者への配布資料

- ・ 懇談会次第
- ・ 議会懇談会 議会からの報告
- ・ 与謝野町議会の概要
- ・ よさの 議会だより（第45号 8月10日発行）
- ・ アンケート調査票

## 5 これまでの議会懇談会

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成24年度	10月22日 ～11月30日	11会場	206人	3班
平成25年度	10月28日 ～11月22日	11会場	159人	3班
平成26年度	10月28日 10月29日 11月 6日	3会場	105人	3班

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成27年度	10月13日 ～11月12日	24会場	197人	4班
平成28年度	10月18日 ～11月11日	12会場	116人	3班

## 6 総括

与謝野町議会では議会基本条例に基づき、二元代表制の下でその一翼を担う議会として、町民からの声を聴く「広聴活動」の議会懇談会を本年度も開催いたしました。

本年度は昨年度と同様に12地区を会場として巡回し、テーマを設けずに、全議員を3班に編成し実施させていただきました。

本年度の参加者数は、台風の直撃の影響もあり、昨年度の12会場・116人に対し、112人と微減となりましたが、中には若い世代の方や女性の参加者もあり、幅広いご意見がいただけたと感じております。

本年度も昨年度同様に、議会への批判がストレートに出される傾向はあまりなく、前向きなご意見も多く見受けられ、これまで6回の議会懇談会を開催してきましたが、今回は前回にも増して、参加者の皆さんが行政や議会などの課題を共有しようという姿勢が色濃く感じ取れました。この下で、課題や問題に対する議員の見解を求められたり、積極的な政策提言を出していただくなど、さらにはこの間の「議会だより」の紙面改善を評価していただき、また、KYT 放映の議会中継での議員発言に対する意見が出されるなど、これまで続けてきた議会懇談会によって、着実に議会が身近な存在となり、信頼が築かれ、議会との協働が芽生えつつあると実感しています。

他にも、各区の課題や実状、悩みなども多く聞かせていただき、議員として議会として大きな収穫であったと考えております。

今回の懇談会の特徴的な意見では、ゴミ処理の広域化と有料化について、認定こども園や育児子育てについて、小学校の統廃合についてなど、毎年お聞きしている分野に加え、地域の問題課題や町の将来についても多くのお話やご提案を聞かせていただいたと感じております。

また、「町の財政見通し」「少子高齢化や人口減少」「空き家対策」「地域活性化や雇用創出」などの問題については、「議会ではどう考えているのか」「議会としてどうしていくのか」といった質問や、「議会ももっと対案も示し、深めてほしい」などのご意見もいただき、今後一層の議会改革と活性化、そして議員一人ひとりの資質向上が求められる中で、議会の果たすべき役割は大きいと感じております。

最後に、1班5名という対応の中で、議員間の連携や意欲が一層深められたのではないかと感じる反面、ご参加いただいた皆様からの質問や意見に対しての対応に

については、「勉強不足」を感じる面も多く見られたと受け止めております。

以上を踏まえ、今後の議会の課題として

- ① 皆さんから頂いた多くの要望や声を行政に届け、その実現に取り組みます。
- ② 議会懇談会への若い世代や女性の参加も得られるような対策を検討します。
- ③ 町の政策に対し、議会として議員間討議を深め認識の共有を図り、対案・提案できるよう努めます。同時に、町民の皆さんとの「協働」の探求を図ります。
- ④ 議員間討議なども取り入れて、議員としての資質向上を一層 図ります。
- ⑤ 各分野の団体との議会懇談会も意欲的に取り組みます。  
などが挙げられると総括しています。

これからも、

- ① 町民に見える議会
- ② 町民の声を聞き、その期待に応える議会
- ③ 町民の参画と協働で進める議会
- ④ 町民とともに政策提言できる議会

に向けて、より一層努力を重ねてまいりたいと考えています。

## 7 町長への要望事項

議会懇談会で、町民のみなさまから寄せられました町に対するご意見・ご要望のうち次の事項について、平成30年1月25日に塩見副議長、安達議会運営委員会副委員長が議会を代表し、山添町長に要望書を提出しました。

また、みなさまから寄せられました各課等へのご意見・ご要望のうち次の事項についても、あわせて提出しました。

### 要望事項

- (1) 財政状況が厳しい中で、広域ゴミ処理施設、認定こども園など大型公共施設の建設が進行あるいは予定されている。町民には町の財政に対する不安がある。明確な財源見通しの下に事業を進められたい。
- (2) 河川の整備や浚渫、また府道改良など京都府と連携を強化し、町民の要望実現に努められたい。
- (3) 激変してきている災害の対策について、避難場所設定の現実的対応や災害復旧費用のさらなる町民負担軽減など町民の安心・安全の確保に努められたい。
- (4) UターンやIターン、また若い人が定住できるよう、企業誘致、雇用の創出を図るなど町民が実感できる産業振興に努められたい。
- (5) 安心して子育てができ、また障害のある方や高齢者にやさしいまちづくりに努められたい。
- (6) 小学校のエアコン設置について、早急に取り組み、教育環境の充実に努められ

たい。

- (7) 町が実施する事業や施策、取組みについての情報発信は、わかりやすく、丁寧に行っていただきたい。
- (8) 管理不全の空き家対策の強化と利活用可能な空き家の改修など積極的な支援策について、早期に取り組んでいただきたい。
- (9) 各自治区との連携を図り、役割分担を明確にし、自治区への負担軽減に努めていただくとともに地区集落の維持管理対策の支援を強化されたい。

#### 各課等への意見・要望事項

##### ○子育て応援課

- ・ 保育料の負担軽減

##### ○農林課

- ・ 男山地区「水源の森」の保全整備

##### ○建設課

- ・ 町道・府道の外側線の再塗装
- ・ 自転車道の管理と照明延伸の要望
- ・ 河川状況の再確認と整備の強化

##### ○上下水道課

- ・ 下水道未整備地域への推進
- ・ 水道水の資質向上への努力

##### ○企画財政課

- ・ 空き家対策の早期構築と再利用計画の設置
- ・ 情報発信の徹底と方法の改善
- ・ ふるさと納税の強化と周知方法の改善

##### ○商工振興課

- ・ 町民に理解と協力の得られるブランド戦略事業の推進
- ・ 町内業者対策の充実強化

##### ○観光交流課

- ・ かや山の家の情報連携と設備改善

##### ○防災安全課

- ・ 岩滝地区の高潮対策をはじめ関連の周辺整備

##### ○教育委員会

- ・ 通学路対策の推進（グリーンベルト設置）

#### 8 意見・要望等に対する回答

各区の12会場で町民のみなさまから出された意見・要望等と回答については、別紙のとおりです。